

卷頭言 二十号を目指して 洪朝（重朝）記  
序 「炉ばたセイ談」の生い立ち 桐野 三郎

## 目次

ブログより	百田 陽一	1
アベノミックス考	入来院重朝	22
隣国との関係	十五代 沈壽官	26
トルコの旅	江藤ヤエ子	31
母の三回忌によせて	山本 洋子	38
モクズガニ、その驚きの生活史	下土橋 渡	43
宮沢賢治と法華経	宮下 亮善	48
濡れた仔馬のたてがみを	福元 忠一	54
大宮神社	福元 忠一	58
鹿児島大学入来牧場の紹介と今後の課題		
	中西 喜彦	61
瀋陽の警官は笑顔と共に「アリガトウ」と言った		
	澁谷 繁樹	77
時の過ぎ行くままに（3）		
「炉ばたセイ談」にかけた貞子さんの夢		
	桐野 三郎	83
編集後記	編集担当	96



庶流入来院家茅葺門